



今月は

## 大野のむかし話

### 甚平さんと河童

大野に網打ちが好きな甚平さんがいました。八朔の日、大野川で網打ちをしていた甚平さん。大きな手応えを感じ、網を引き上げてみると、河童が掛かっているではありませんか。河童が「どうか助けてはいよ」と頼むので、甚平さんは「悪かこつばせんならよかた」と放してあげました。すると翌日から河童は甚平さんの裏庭にフナを置くように。1年後、甚平さんは亡くなったのですが、毎日河童はやってきます。甚平さんの嫁さんが「もうおらっさん」と伝えると、仏さまに供えるように。可哀そうに思った嫁さんはわざと意地悪して追い返し、河童は来なくなりましてとさ。

イラスト／村上明日香  
(不知火美術館 学芸員)



より分かりやすくするためにページ改良

文字で説明していたページは、

イラストで表現してイメージしやすく



今月は私がお届け

地域おこし協力隊  
西口 昂輝 さん

見た！聞いた！  
地域の魅力再発見！

「いえの手帳」の作成は最終段階に入りました。現在、昨年末に行ったアンケートや聞き取り調査から見てきた課題、「読みやすさ」を追求中。早いうちから空き家対策について考えてもらえるようにと、完成後は高齢介護課が主催する「はつらつ65」で配布する予定。手帳を活用してもらうために、配布時の説明の仕方なども検討していきます。

広報特派員や地域おこし協力隊が市内で起きた出来事を伝えます。

## あの人のこの一言

**転**勤で来た熊本の素晴らしさに触れ、ここで暮らすことを決めました。地域の人にとってもお世話になり、感謝の意味を込めてボクシングを教え始めて11年目。今年も4人、延べ44人の子どもたちと出会いました。子どもたちにはボクシングという普段接する機会が少ない「異文化」を含め、いろんなことにチャレンジしてほしいですね。

私自身もスピードラーニングで英会話の勉強を始めました。全部終わったらニュージーランドにスキーに行くことを目標に頑張っています。パンが大好きで、話し出したら止まりません(笑)。



松本 信一さん  
62歳 豊野町

## 市民の何でもランキング

あなたに最も身近な人が選ぶランキングを発表。何かを決めるときの参考にしてみませんか。

今回のテーマ

あなたの好きな鍋料理は？

- 1位 🏆 114票 すき焼き
- 2位 95票 もつ鍋
- 3位 75票 キムチ鍋

市民  
479人の回答

PICK UP!

オリジナルちゃんこ鍋

鍋つゆを作り、取り皿に入れたすりごま・柚子胡椒と合わせて食べるのがポイント。



安藤 和代さん (不知火町)

次回のテーマは 回答期限:2/10※  
「春の楽しみは？」  
回答は市公式LINEやメール、お便りで。皆さんの回答お待ちしております。



市公式 LINE

### 伝統の味を守る

干し柿を開き、並べて巻く。それをわらで包み、吊るした冬の保存食「巻き柿」。和菓子元の祖ともいわれる伝統食です。幾重にも重なった果肉の断面は、まるで花びらのよう。一口頬張れば、果肉の締まったうま味が口いっぱい広がります。



きむら農園  
豊野町中間790  
☎45-2578

1 固く巻くのがこつ 2 コロナ収束後は海外にも輸出予定 3 巻いた干し柿を稲わらで包む

てくてくてくてとさらぽ。

ものづくりをする手から生まれる作品は暮らしを心豊かに彩る。そんな命を吹き込む手仕事を紹介します。